

在鸣门 2026年5月 总第227期

慢旅行之引田和栗林公园 ゆる旅 引田と栗林公園

趁着梅雨季到来之前，我去了一趟临近的香川县。

梅雨シーズンが来る前に、隣の香川県に行きました。

从鸣门站乘坐前往翼山温泉方向的公交，在引田站下车，从这里可以转乘电车去高松。距离下一班的电车还有将近1个小时，于是就在附近溜达了一下。

鳴門駅で翼山温泉行のバスに乗って、引田駅で降りました。ここから高松行の電車に乗り換えができます。次の便は1時間ぐらい待つ必要があったので、近くで散策することにしました。

走了不到10分钟就能来到濑户内海边。在这里的防波堤上涂了很多的艺术画，或写实，或幻想。岸边的厂房上也有着各式各样的图案。我记得鸣门也有类似的地方，有时间去找找。

10分ぐらい歩くと瀬戸内海が見えます。防波堤がペインティングされており、写実的で幻想的な塗り絵が見えます。沿岸の工場も飾られました。ちなみに、鳴門も似たような場所があると記憶していますが、時間があるとき探しに行きます。



另外还发现了一处叫赞州井筒屋敷的景点，建筑很有日本特色。只不过过去的时候没有赶上开放的时间，拍了一张门口的照片后就走了。

また、「讃州井筒屋敷(さんしゅう いづつ やしき)」という日本の伝統的な建物を見つけました。まだ営業前なので、正門の写真を撮って旅を続けました。



晃晃悠悠一个小时后，抵达了高松市区的栗林公园。这里是香川县著名的观光景点之一，有很多游客前来游玩。门票很惠民，只有500日元（人民币约20元）。

公园也很大，全部转完大概需要两个多小时。

ゆらゆらして一時間後、高松市内の栗林公園に到着。ここは香川県有数の観光地の一つ、多くの観光客が訪れていました。チケットは手ごろでたった 500 円。相当な面積なので全部まわるのは 2 時間ぐらいが必要です。



栗林公園里最多的不是栗树，而是遍布公园内超过 1000 棵的松树。这里可以选择乘船游荡在公园的南湖，从水上看日式庭院的景色。

栗林公園の中でいちばん多い木は栗ではなく、松です。約 1,000 本以上が植えられています。和船に乗って南湖から景色を眺めて、日本式庭園を楽しむことができます。



傍晚返回鸣门的途中，一家叫“びんび家(宾比家)”的日料店引起了我的注意。上午一早去高松路过的时候，就发现有很多人在排队，晚上又有很多人在排队。再看了一下网上的评价，很高。看来值得去品尝一次。

夜、鳴門に帰ったとき、「びんび家」という日本料理店に目を引きました。午前中高松に行ったときにも、長い行列がありました。帰ったときも同じ列が長かったです。ネットで検索したら、評判が高く、一度寄ってみる価値があると考えています。

另外，关于“びんび”的含义，前几天也问了同事。德岛方言，新鲜的鱼。具体的例句如下：

ちなみに、「びんび」の意味を同僚に聞きました。阿波弁で「ぴちぴちとした新鮮な魚」の意味です。例文も作りました。

昨日、隣の人からびんびをくれた。

びんびを塩焼きにするのが一番うまい。

闲置学校的草莓园与演奏会 旧校舍の音楽会とイチゴ狩り

随着出生人口的减少，有的学校暂停了招生，学校建筑就这样闲置了下来。有的校园经过改造，重新获得了生机。

少子化が進んで休校する学校があり、建物がそのまま放置してしまう場合がありますが、一部活用された旧校舎もあります。

前些年关停的鸣门市北灘西小学，借助民间企业的力量，原操场地区建起了草莓大棚。教学楼的一处也被改造成了咖啡店。

以前休校となった旧北灘西小学校が民間企業の力を借りて、グラウンドにイチゴ狩りが体験できるビニルハウスを建設しました。また、校舎の一角に喫茶店もオープンしています。



在 24 号的下午，这里举办了一场由初中高中生演奏的音乐会。在国内，很少能看到由高中生组建的乐队社团。在学习日语前，接触日本的文化更多的也是从动漫、漫画和游戏开始，所以，当听到学生们演奏动漫的主题曲的时候，真是充满了感慨。还有，最后全员演奏的结束曲《故乡》，在国内还被用在了日本电影的主题曲中，广为流传。

24 日の午後、ここで中高校生の演奏会が開かれました。中国では、高校生が作った吹奏楽部を見たことがあまりないです。日本語を勉強する前に、日本文化に触れるのはアニメや漫画、ゲームなどでした。そのため、生徒たちが演奏したアニメのテーマソングを聞いた瞬間、本当に感慨深く感じます。また、最後に全員がエンディング曲「ふるさと」を演奏した曲も知っており、中国ではある日本映画の主題歌に引用されおり、広く知られています。

上午的音乐听完后，接下来就是重点的摘草莓体验了。在进入大棚后，每个人领到了一把剪刀和一个塑料盒子，每个人都可以在里面随意采摘一盒。整个大棚很大，有很多成熟的大草莓。不一会儿，我就摘满了，成果如下。又甜又好吃。

午前の演奏会が終わると、次はお楽しみのイチゴ狩りの時間です。ビニルハウ

スに入ると、ハサミとパックが渡され、いっぱいまで詰めることができると教わりました。スペースが広く、成熟したイチゴも大きいです。しばらくするとパックがいっぱいになり、成果は写真のようです。甘く、みずみずしくて美味かったです。



鳴门市的采摘草莓体验一般是 1 月到 5 月，每个草莓园的时间会略有差异，大部分都需要提前预约，还请注意。

例年、鳴門市内のイチゴ狩りは大体 1 月から 5 月まで、イチゴファームの営業時間はそれぞれ前後する可能性があります。また、ほとんど予約が必要なのでご注意ください。

所属：鳴門市文化交流推進課

住所：鳴門市撫養町南浜字東浜 170（〒772-8501）

TEL：088-684-1150／FAX：088-683-0237

E-mail：bunkakoryu@city.naruto.i-tokushima.jp

作成：呉 世康